

消えゆく地名、

伝えたい想い (前編)

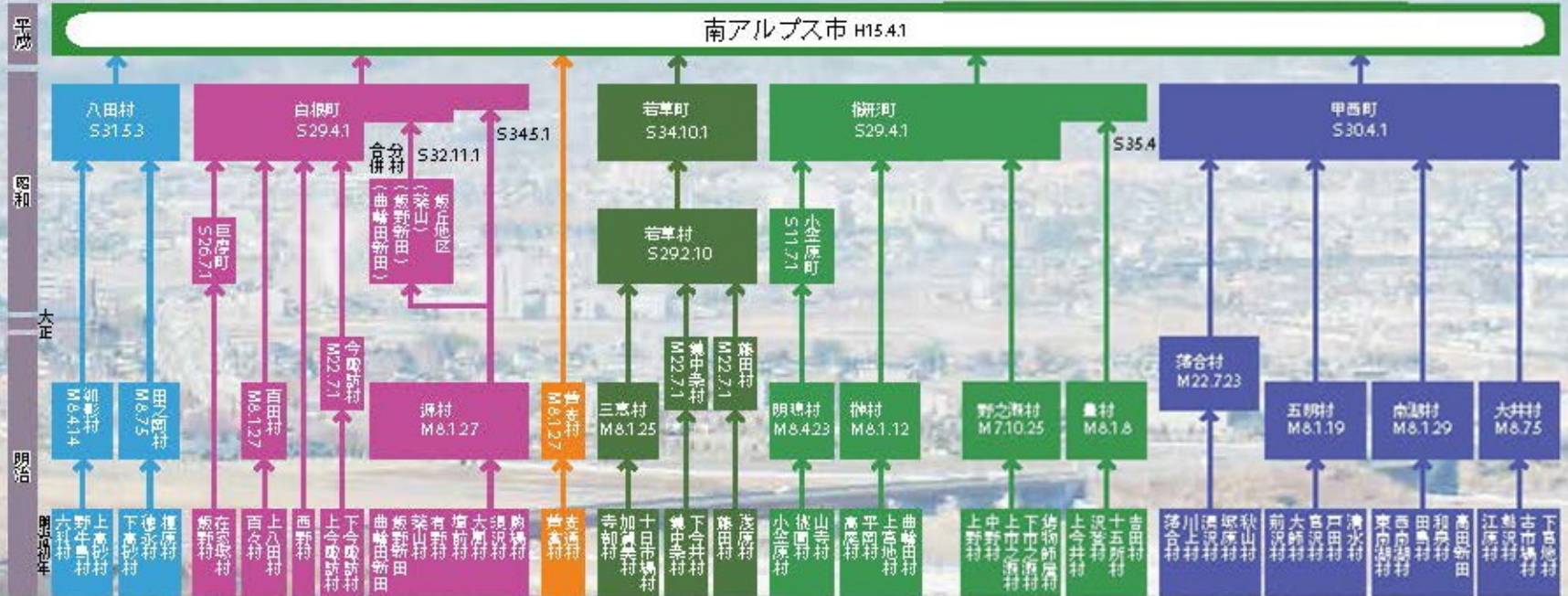


市城北半部にのこる、かつての地名のなごりの例
住所表示としては「消えてしまった」これら地名ですが、現在でも農協の支所や郵便局、交番、そして小中学校の名前などに、そのなごりを見ることができます。
※市城南半部については次回ご紹介いたします。

| 町村名 | 由来 | 分類 |
|------|--|----|
| 御影村 | 合併した三つの村を合わせ美しい名称としたとされる(三影村)。 | a |
| 田之岡村 | 田方(御影原)と丘の上の村(御勅使川扇状地)の合併のため。 | b |
| 八田村 | かつて「八田牧(はったのみぎ)」などが置かれ、中世以来の由緒ある地名から。 | d |
| 巨摩町 | 古来からのこの地域の地名である「巨摩郡」から。 | d |
| 飯丘地区 | 飯野新田、曲輪田新田、築山が源村から分離して、白根町になるとき、この三集落の地区名を公募して名づけた。語源は、扇状地(原方)と(丘陵)根方にまたがるためか。 | b |
| 百田村 | 合併した百々村の百と上八田村の田を合わせた。 | b |
| 今諏訪村 | 上・下諏訪の両村が合併したため。 | b |
| 源村 | 御勅使川扇状地の扇頂に位置し、水源地であるとの誇りから源を村名とした。 | c |
| 白根町 | 南アルプス白根三山の名前をとって、その気品と雄姿を住民の手本にするため。 | c |
| 芦安村 | 合併した芦安村の芦と交通村の安を合わせた。 | b |
| 三恵村 | 合併した三ヶ村が、共に恵みを得るように名づけられた。 | a |
| 鏡中桑村 | 江戸時代からの村名を踏襲。 | e |
| 藤田村 | 江戸時代からの村名を踏襲。 | e |
| 若草町 | 春光に映る若草の如く、大いなる希望と幸福を抱き、村が発展することを願って。 | c |
| 明穂村 | 米作の不適作地であるため稲穂への憧れと村の豊穡を願って名づけられた。 | c |
| 小笠原町 | 江戸時代からの村名を踏襲。 | e |
| 柵村 | 村域に高尾山隠見神社や神部神社の山宮があり、神社にちなむ柵を村名とした。 | c |
| 野之瀬村 | 合併した上野、中野村の野と上下市之瀬村の瀬をとった(铸物師屋村は当時無住)。 | b |
| 豊村 | 村の繁栄を願って「豊」を村名とした。 | c |
| 樹形町 | 町の西にそびえている南アルプスの前衛、樹形山の名をとった。 | c |
| 落合村 | 江戸時代からの村名を踏襲。 | e |
| 五明村 | 合併した五つの村の繁栄を願った。またこの五つの村は、扇状に分布しており扇の異称である「五明」にもかけてある。扇の別の異称は「末広がりに」で未来への想いも込められる。 | a |
| 南湖村 | 「南湖荘(なごのしょう)」が置かれるなど、古代からの由緒ある地名から。 | d |
| 大井村 | 古代ここが「大井郡」と呼ばれた地域の中心であったことから。 | d |
| 甲西町 | 「甲州西郡(にしごおりず)」という、この地域の江戸時代の歴史的呼称から。 | d |

a: 合併した自治体数+未来への願い(合成地名+吉祥地名) b: 旧村から合成または、それぞれの地開から(合成地名)
c: 地域への誇りと豊かな未来への願い(吉祥地名) d: 古来からの地名の復活(広域地名) e: 古来からの地名を継承

町村名の由来(上) / 町村合併の経緯(下)
町村名の由来をみると、新しい町村名を創るにあたり、いろいろな想いが込められていることがわかります。旧村から一字づつとったような一見安易に見える合成地名も、合併するそれぞれの地域を尊重した結果といえるでしょう。また地域の誇りとして歴史的な地名を継承、復活している例も見逃せません。



地名、それは土地に刻まれた地域の記憶です。
平成十五年(二〇〇三)の町村合併によって誕生した南アルプス市。現在の住所表示は、原則として市の名前+大字(例: 小笠原)+番地です(言安地区は、もとの大字の前に旧村名の「言安」を冠して言安言安、言安言通となっています)。この大字は、おおむね江戸時代の村名が元になっているため、それは地域に古くから伝わる歴史的な地名(というべき)になります。

一方で、江戸時代の村から、現在にいたる間の町村合併の中で生まれ、そして消えていった村名、町名は、いわば明治時代以降に「創られた地名」ということができます。その名前には、地域の発展を願って名づけられたり、地域の歴史や誇りを表したのももあり、その時代その時代に生きた人々の、ふるさと発展への想いや願いを知ることができます。この欄では、今回から二回に渡って市内にのこる、このかつての地名のなごりを探し、当時の人々の想いにふれたいと思います。

文/写真 文化財課

※町村名の由来についての出典については、旧町村誌や『中巨摩郡地名誌』等から採録